

秘書艦

Secretary Ship  
Signature

# 待雨

輪姦凌辱  
総集編

成人指定

Adult Only

Hikari Fujisaki  
Provided by "Frenchletter"



秘書艦

Secretary Ship  
Signature

秘  
書  
艦

輪姦凌辱  
総集編

私は意識が上の、  
ずっと上の知らないところへ  
上昇するのを感じた

お

ち

る



あーくそ！

なんでこう雑務が多いんだ提督ってやつは！

やってもやっても終わらねー！



いや…時雨は十分やってくれてるから

俺が提督としてしつかりしねーと…！



提督、ぼやかないよ

ボクが出来ることがあつたら手伝うからさ







……カギ閉めなきや

あ

ああ



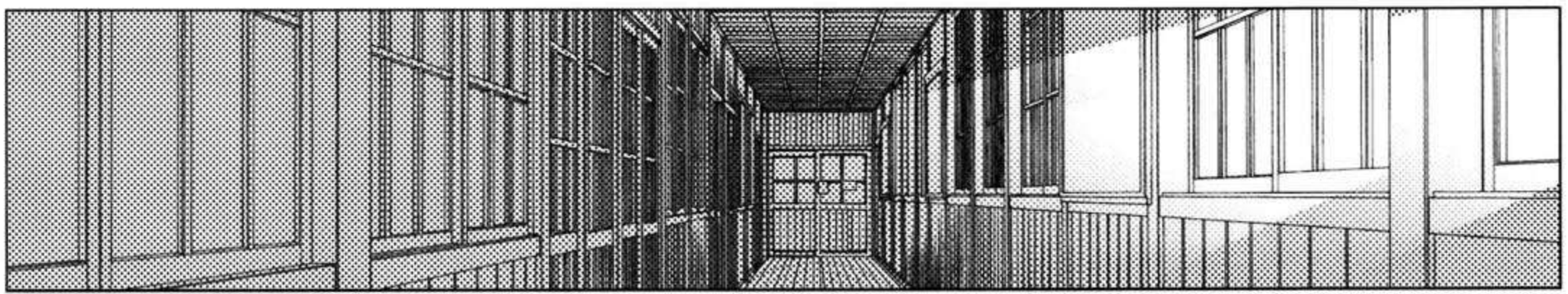
だから執務中だって……

いやその……頭に当たって……

あ……

ボクのせい……か……

……あーその……  
なんだ……



時雨……

ん……

んう……

んっ……

提督の……

もうこんなに  
おつきく……

ボク…ダメな子だな…

時雨のこころもどろどろだ…



……うん…

執務中にこんなこと…

して欲しい…



ナカもっ…



でもこんな時でも  
ボクは提督に…



ていどくのめひっ…



だっ  
め…

いっ…くかも…っ

あっあ

もっど…  
もっど触って…







いつからだろ…  
こんな…

こんなに…っ

ぬきつぽ手ぐ…！

だめ…指っ…！  
触るの止まない…



えっちなボクに…

ボクで気持ちよく  
なってくれてる…



ボクももっとして欲しい…

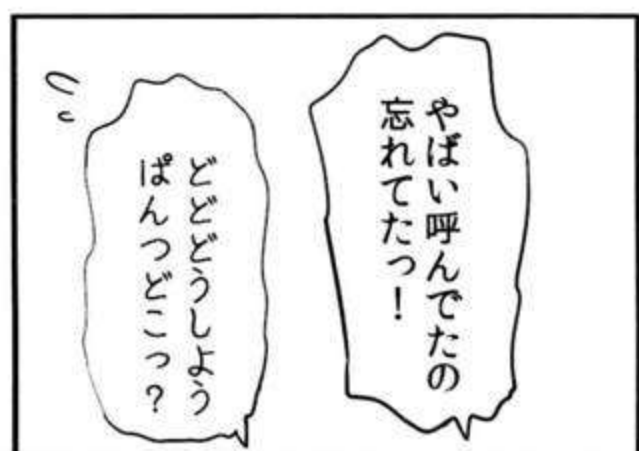
ボク…もっ

提督のせい…



時雨…ッ！

提督の…！





はあ…

結局ぱんつはく  
ひまなかつたし…



でも…

あ…

最後までしたかったな…



にしてもさっきのは  
よくないよ…

ぬるぬるもそのまま  
気持ち悪いし…

ほんとボクってさいてーだ…  
執務室であんなこと…



なんてダメダメ！

早く倉庫のチェック  
終わらせて戻ろう！



!?  
なだれっ？

げっヤベっ



おれもつと注意しろよ

んぐっ...!?

どっ泥棒っ?

このっ...

へへっ  
すまねえ助かったぜ

しまっ...  
もうひとりっ...

海軍の備蓄ちよろまかし  
てるのバレたらどうなるか...

変わんねえどころかこいつっ...

んんん?こいつ...  
艦娘ってやつじゃねえか?

やだっ...

うそっ...!

えっなにっ...?  
うそっ...このひとたち...

エロい身体してやがる

なんだよ人間とかわんねえな

おおっ...!

め...  
やっ...



しかもとっろとろに濡れまくってんぞ…!

まさかのノーパンだぜ



今はっ…!



さーてこっちは…

おっ



ナカすっげえとろとろ

提督とした時イケなかったから今触られたらヤバいっ…!

だめっ…やめてっ…  
だめえっ…!



性欲処理もいつでもおまかせってか?

さい…あくっ…!

さっき触った時の…っ  
ぬるぬる残っちゃってる…!



じゃあ俺たちも…!

へへっもちろん  
いいよなあ?

立ってられねえくらい  
感じまくってよ



だめだめだめ...っ！  
こんななのっ...やだ...っ！

いてて...絞めすぎっ...

こんなやつらにっ...



ガキみてえな顔してるくせに  
とんだ痴女だぜ

毛もほとんど生えてねーのに  
こんな...たまんねえな...！



おら指もう一本っ...！



こん...なっ...

こん...  
だっ...め...！

なか  
膣内はガキどころか...！





おー派手にイッてるイッてる

きもちよく...

指でこのイキ方...っ!  
ちんぼじゃどーなるか...!

ムンムン...

きもちよく...なんて...

ほらひとりで気持ちよく  
なってるねーでさ

そうそう俺らのちんぼも  
気持ちよくしてくれよ...!







なんで抵抗もせずこんな…

こんなこと…ボクは…っ



おら後ろ向けって  
お待ちかねの生ちんぽ…

たっぷりくれて  
やるからよ…!

あっ…まっ…  
だめっ…

まって…

やめっ…  
やめて…っ!



おとなしくしてりゃ  
何事もなかったみてえに…

へへっそうだ…!  
そうだぜ!



ボクが…  
だまってれば…

なかったことに…



おいおい暴れて  
騒ぎになってもいいのか?

その指輪くれた男に知られても…!

ツ…!

てんぐ…っ…



じーわわわ...おほおほ...

なにも...  
なかつ...



ちんぽ入れたとたん  
膣内うねって...!!

おく...まだっ  
届いてる...っ!

おなかのおく...  
かきまわされて...っ!

そんなにちんぽ欲  
しかったかよ...っ



奥突きたびにぎゅうぎゅうに  
絞めつけてくる…っ

ちんぽトロけそうなくれ！  
どっろどろだし…っ！

俺も入れてえ〜！  
はっはやくしろよっ！

ボクのせいじゃ…



っーかこいつさつきから  
イキまくってるし…！！

こんなにっ…！  
きもち…っいい

アナルもちんぽ欲しそうに  
ヒクつかせてよ…！！



あ〜もう待てねえ！  
しゃぶってほら…っ！

へへっ嬉しそうにしやぶる  
ようになっちまってまあ



マジかよ！じゃあ俺の  
ちんぽすぐ入れて…

きもちいいのは…っ！

おおっ…中の肉が  
押しつけられて入って  
くんのわかるぜ

ケツのナカってこんなっ…  
おおっ…やべえこれっ…!

おっ自分から…!

ちゅ…

ていとくとらっしよこ  
いるため…っ

ナカびくびくって…こいつ  
アナルでもイってるぜ…!

ちゅ…

だからこんなにつ…!

おっすんなり入って…!  
しっかり開発済みってか?

おしりっ…はいっ…

ボクっ…おしりで感じてっ…

アナルでもちんぽ感じまくって…  
この娘マジでどエロっ…!

だめっ…ボク…  
ボクもうっ…!

す…きもち…い…  
なんでこんなっ…につ

ボクのせいじゃ…  
ない…よね…?





子宮から違うオトコの匂いさせて  
ダンナのとこ戻りたいとか…っ

お望みどおり精液注いでやるっ…  
孕んじゃうくれーよ…っ!



こっちも出るっ…!  
腹の中で受け止めっ…!



ごめん…ね…  
ボク…ボクもう…っ!

てさよ…っ



しらねーオトコの精液  
ナカ出されてダンナに  
なんて言い訳すんだ？

ていふく…

ボク…は…

この事は黙っててやるから…  
また…わかるよなあ？





果てのない  
暗い、くらい底におちてゆく



てふてふ...

あつ時雨!

お疲れさん



あ〜...つと...  
俺も終わったから...

先に部屋戻ってるな

その...後で昼の  
続きっつーか...

あ...

うん...

どうした?  
顔色が...大丈夫か?

無理なら  
俺は別に...

ううん平気...  
ちよつと疲れただけだから



お風呂でカラダ洗ったら  
すぐ行くから...

提督だけにはぜつたい...

ボクが秘密にすれば  
大丈夫なんだから...

待っててね...

ボクだけの...

時雨

秘書艦

-輪姦凌辱-

この感情を

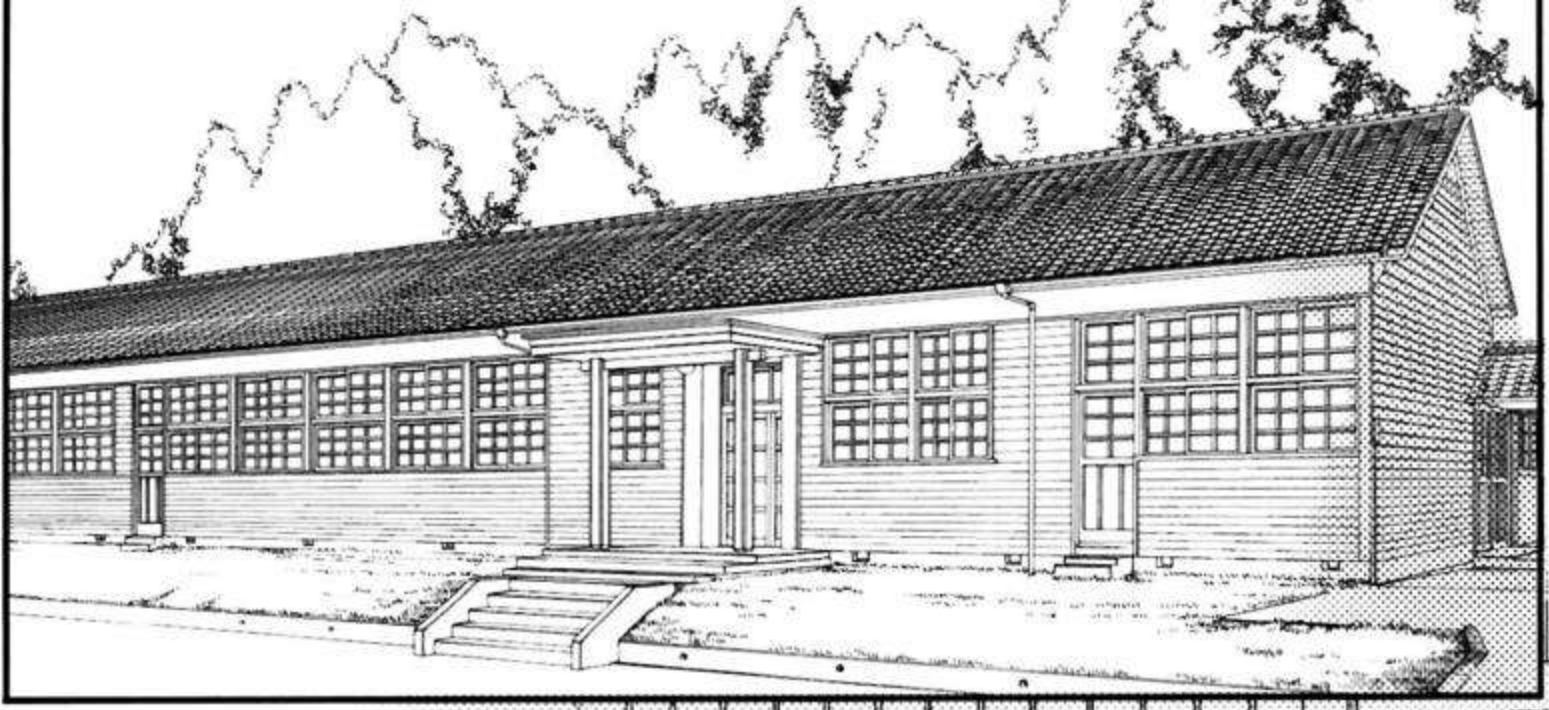
この衝動を

誰もがそうであるように。

お

ち

る



時雨っ...

提督...



はあっ...



插りたい...いい?

...うん



んっ…

僕のナカっ…  
きもちい…？

はっ

あぁっ…  
すいっ…く…

僕もっ…もっど…

提督のおちんちん  
膣内でびくびくして…

もうイキそう  
になってる…

気持ちよ…

全然たりないっ…

もっど

もっど…

激しすぎ…

時雨イチャイそう？

あっ

それじゃあっ…





時雨のイキ顔みながら  
俺もイキたいっ...

もうすぐだから...!

ちがっ...

僕まだ...

まだしてほじこら...!

たりないっ...  
こんなんじゃ  
まだイケないよっ...!

ストゥ

ストゥ

ストゥ

ストゥ



なかにっ...

なかつ...

...えっ?



はっ

あ  
あっ

時雨っ...そろそろっ...!

うんっ  
こっよ...



なかつ...

なかだしだったら  
イケるかもっ...

あ  
あ





提督...ごめん...



僕どうしちゃったのかな…

提督が気持ちよくなってくれて  
うれしいはずなのに…

僕は…ざんざん  
物足りないって…

おっきたきたた…  
時雨ちやらん  
待ってたよ

つたく…  
おせーぞ

っ…!!

!!!

あ…

お仕事熱心なもの  
いいけどよお

俺達のこととかまってる  
くんねーとさあ…

提督サンに俺らとのコト  
ばらしちゃってもいいの？

ここなら誰もこねーし  
とりあえずささっと…な？

っ…!!

もにゃん…

おら早く見せろよ…  
自分でスカートまくって

おいおい何も  
はいてねーじゃん…

まんこ丸出して仕事とか  
時雨ちゃんド淫乱だねえ

これは君たちの  
命令で仕方なくっ…

へえ…じゃあ  
なんで濡れてんだ？

…っ！

てかもう  
ぐちよぐちよだし

おいさつさとちんぽ  
ブチ込んじまおうぜ…

まあ待って…  
一回イカせてからの方が  
具合がよくなんだよコイツは

僕が提督以外に  
触られて感じるわけっ…

感じる…わけっ…

脅されてなきや  
誰がこんな…っ！

さっきまで提督として  
たから感覚が残ってるだけ…っ

俺らにこうされるの  
期待してたんじゃねーの？

こーやってクリちゃん  
直接ぐりぐりっど…

もーすぐイクぜ  
ほらほら

でもっ…なんで…っ  
乱暴に触られると…っ！

提督との時と  
全然違って…



ほらもうイッた  
ははっ時雨ちゃん  
ちよろすぎ〜

なんで僕っ…  
こんな…っ！



きもち…よくっ…

僕…おかしいよ…

うっわ…まんこ  
ぬれぬれでエロすぎっ…

いつ見てもマジっ…!

あ…

脅されてるからって  
こんなやつらに…っ

おい早く入れちまえよ!  
俺待ってんだぞ!

へいへい  
わかったよっ…

時雨ちゃんのまんこも  
モノ欲しそうにひくついてっし

おおっ…あつたけ…  
ちんこぼとろけそ…!

一気に奥まで…っ!

あべっ…

あっ…



自分からケツ浮かせて  
ちんぽおねだりかよ……っ  
心配しなくても  
たっぷり汚してやつから……!

あっ  
あ  
汚……しっ……

つか時雨ちゃん  
またイってね?  
あ……?俺のちんぽ  
がよすぎんだよ……

提督ダンナのより  
気持ちいいだろっ?  
ああっ?!

奥に届いてっ……!  
すごっ……これっ……

きもち……いいっ……

へへっ……  
俺の方がいいってよ

提督サンかわいそ……  
ちんこに弱すぎだろコイツ

あ……れ……?

今……僕なんて……?

あたま真っ白で  
わけわかんなく……っ

んじゃちんこ好きの時雨  
ちゃんにもう一本……っ

あ……

おらもつと嬉しそうに  
しゃぶれよつ...

教えた通りやれつっ一の...

息...っ  
くるしっ.....

喉おちんちんで  
ふさがれてっ.....

ばーか息できねーんだよ  
殺す気かよ

へっわりいわりい

くるしいのこ...

嫌なはずなのに...  
なんで僕...こんなにつ.....

おらーまんこ緩めんなよ!

はひっ  
ごめんなひやっ...

おおっ絞まるっ...!  
膣イキしてんのか...!

やっぱもつかいっ...!  
あー...のどまんこいいわ

膣肉が吸いついて...  
これ...やべっ...!





あゝ出るっ…  
ナカに出すぞ…!

またっ…何も  
考えられなくっ…

なに…もっ…

イクっ…!



あゝマジやば…  
めっちゃ出たわ…

っーか喉奥にちんこ  
突っ込まれてイクとか  
どんだけDMだよ

チクチク



へへっ次は俺のちんこで  
イカせてやっから……!



いったばっかかりでっ……  
今……挿れられたら……っ……!



ああああ……だめっ  
だめだめだめえっ……!



おっほ……! 今度は  
挿れただけでイッてるぜ

ほんと俺達に犯されるの嬉しいんじゃねえの？

キッ  
キッなわけっ…

そんなわけねーって？

僕はっ…仕方なく…

しかたな…あつ

ちがうっ…  
ちがう…よね…？

僕は…僕には提督が…

こんなにまんこぎゆうぎゆうに絞めつけといてよく言うぜ

膣肉が絡みついてちんこ離してくれねーし…！





見てもらうか…  
しらねー男に犯されてっ…!!

僕…今どんな  
表情かおしてるんだろ…

おっ足絡めて自分から  
腰押し付けてっ…

こんな表情かおっ…提督が  
見たらどう思うかな…

こんな僕を…っ

こんなクソピッチが嫁とか  
提督サンもいい趣味だよな

でも…提督としての  
時とは違うのはわかる…

このメスイキしまくってる  
だらしねートロけ顔っ…!!

あーくそっ  
そろそろイク…っ！



でも…っ  
そう思えば思うほど…



なあ…どこに出して欲しい？



あ…そ…ど…

これ以上はっ…  
できちゃ…っ

ああっ？  
どこだったて？



やめちまうぞ？  
んん？

やっ

…ないでっ



あ…なんだってえ？

だめっ

やめちや…  
だめっ…

なんでこんなにつ

なんでっ…  
きもちいいの…っ？

だったらどうすんだ？  
どこに出すんだよ

なんで僕…っ  
こんなにきもちいいって…

膣内に濃ゆいの…っ！

そんなおねだりされ  
ちまつたらしゃーねーなっ…！

もっ…

もっ…





BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!

BAM!



あー…暑っちー…  
汗かいちまった

なんか冷てーもんでも  
飲みに行くか

おーちと疲れたしな

そっか…僕…  
もうわかってたんだ…

提督がこんな僕を  
知ったらどう思うかって

秘密にしなきゃって…  
そう思ってたけど







こんな乱暴に犯されながら感じてる僕を…

ほんとは…  
ほんとの僕を…っ



汚される快感に溺れる僕の顔を…!!

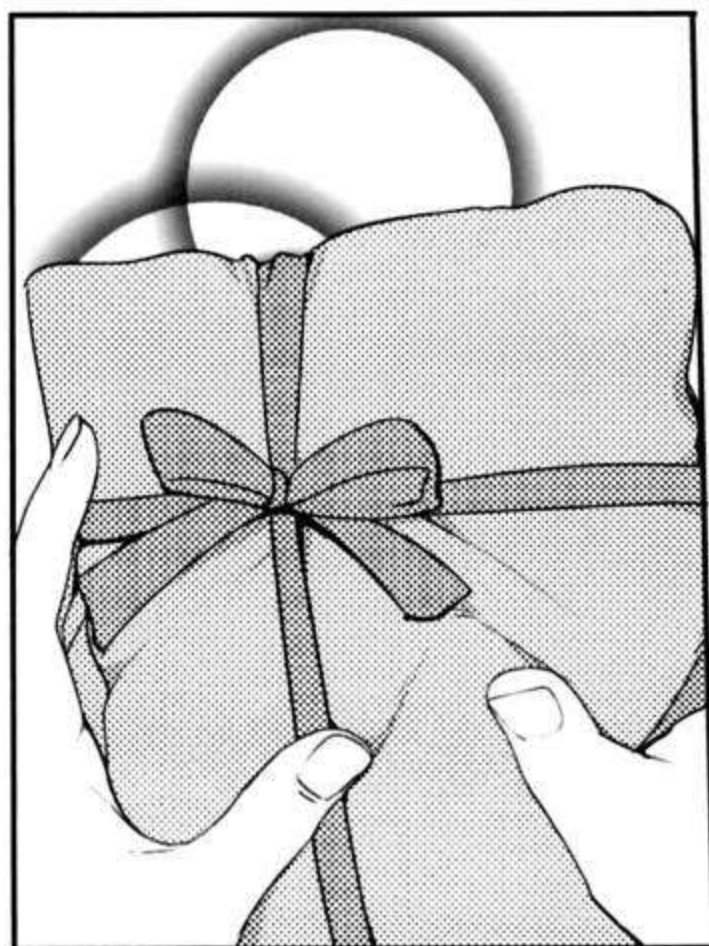
提督につ…  
ほんとの僕を…っ!

私はガラスの底で躓いていた

底から望むあなたは

飴玉の包み紙に包まっっているようで

この水に触れれば融けてしまうように見えた



最近疲れてる  
みたいだったし…  
ふたりで出かけて  
息抜きもさせてやろう



この服…時雨  
喜んでくれるだろうか



時雨は俺が幸せにしてやんなくちや

君の聲がひびく、  
やわらかな水の底に。

わたしの涙は  
またとろけて

やわらかな海に  
流れて消えていった

いつからこんなに寂しくて  
いつからひとりになったのかな

あみ



おーい時雨!



提督…  
待たせてごめんね



言えない…



さっきまで提督の知らない  
男たちに犯されてたなんて…

提督にプレゼントしてもらった服も  
精液で汚されちゃったなんて…

提督以外の…  
知らない男のひと…

きつと僕のカラダからも  
精液の匂いしちゃってる…

だつてあんなに膣内なかに出されて…  
掻き出すことも許してもらえなくて…

今もおなかの中であんなに  
揺れてるのが…わかる…

…時雨？  
聞いている？

あつごめん！

ほーっとしちゃって…

…  
精液滲み出て…

「そのままじゃ提督に  
バレちゃうよ…」

時雨どうしたんだ？  
顔色も悪いし……！

調子悪いなら  
もう帰ろう？

提督に知られちゃう……？

提督が見てるっ……僕の……  
だめ……見ないで……っ

そんな目で見つめられたら僕……

僕もう……っ！  
どうしたらいいか  
わかんなくっ……！

ごめん！  
お手洗い行ってくる！

えっあつ  
時雨っ……！



う…精液どんどん  
溢れ出てくる…

こんなにつばい  
射精されてたんだ…



これっ…

いろんなひとの精液が混ぜて…  
すっぴい匂い…っ…

僕っ…身体からこんな…  
こんな雄の匂いさせてたの…？

提督の前でっ…こんな…っ

ああ…なのになんで…?  
最低で最悪に恥ずかしいはずなのに

この匂い…アタマの奥が  
痺れたみたいにして……

だめだめだめ……  
なんで……

手が……止まらない……

……

……

……

……

……



時雨ちゃん…

俺だよ俺



はっ…！僕なにやってるんだ  
こんなところで…っ

わたし、

ごっ…ごめんなさい  
すぐ出ますからっ…



え…？

うそ…でしょ…



とりあえず中入れて  
くんないかなあ…

なんで…？

「女子トイレ…

尾行されてた？

もしかして提督との  
デート中もすつと…？



見つかったら騒ぎに  
なっちゃうからさあ

そうなたら時雨ちゃんも  
まずいんじゃない…？

絶対開けちゃダメだっ…  
もし中に入れちゃったら…

そしたらまた絶対っ…

またっ…犯されっ…

びる

びる…

あ〜…やっぱり  
オナってるって  
思ってたよ…

あれ…僕…なんで  
カギ開けて…え…?

言ってくれたらいつでも  
相手してやんの…

水臭えなあ



ず〜つと見てたから  
知ってただよ…

こんなとこ  
公衆便所でもせんせん  
いいぜ俺は…



こんなところぞつ…  
犯されつ…こんな…つ

ダンナとのデート中に  
俺たちにやられてた時のこと  
思い出して震えてたもんねえ

バタン

今ならまだつ…  
まだ引き返せ…



ここにたっぷり出して  
やったよなあ？



っっっ



あーもう子宮にほとんど  
ザーメン残ってねーわ…

奥に飲み込んだら  
自分で掻き出したか…



あーあーこんなに  
まんこぐちよぐちよにして…

さっきまで犯されて  
イキまくってたのに  
まだ全然たりねーってか？

しょうがない…よね…  
騒ぎになったら提督にも…

提督にも迷惑が…っ  
だから僕がガマンすれば…



うわっ…こんな  
おっきいのっ…

これがいつも  
僕の膣内なかにっ…

すぐザーメンで子宮  
マンタンにしてやっからさ

嬉しいっしょ？  
精液中毒の時雨ちゃん♡



あんなのがっ…  
僕の腔内なかにっ…



挿入いれて欲しいなら  
どうすんだっけ？

ちゃんと教えたろ？  
ほら早く…

ダメだよ…絶対にダメっ…  
こんなところでっ…

あんなおおきいの  
挿入いれられたらっ…



そうそうそうやって  
自分でまんこ開いて

挿入いれて下さいって  
おねだりすんだったよなあ

ん…ん…ん…？

ん…ん…

僕っ…なんで自分から  
こんなこと…っ…  
これじゃまるで  
犯して欲しいって…

んじゃ…



ん…

ん…





奥届いっ……..  
これっ…あ  
あ



あゝそれぞれっ  
あーいっ…  
きもちっ…



まんこ絞めてほらっ…!  
ほらっ…!  
ハメて即イキとか  
時雨ちゃんちんぽ好きすぎっ…  
すぐ一発目出したげるから



いってるいってる  
ハメて即イキとか  
時雨ちゃんちんぽ好きすぎっ…  
すぐ一発目出したげるから

はい一発目

公衆便所でナカダシ  
されてイっちゃいました

ふっ  
ふっ

だめ

だめ

だめえつ

だめっ

あああつ

これっ…

だめええつ

このまま抜かすの  
二発目いくからっ…!

自分からまん汁垂らして  
ちんぽ啜えてっ…!

イキまくってる淫乱まんこ  
ですってダンナに教えてやんなよ

ていつ…こく

…大丈夫ですか?

なんか声が…





え...うそ...? 動かして...? ひとが すぐ近くにいるのに...

うそ...? うそ...? だめ...だめ...!



なっなんでもないです 大丈夫ですから...

え...でも...

男のひとの 声かした気が...



ぼっ僕しか いませんから...



?!?



声おおきいよ...ガマンして

どっとうしたんですか? 本当に大丈夫?

耳...は...

だっ

だいじょうぶ...です なんでもなっ...あ



聞かれてるっ  
僕のイってる声...

やっぱり中で何か...?



えっ何の声...  
なんかガタガタ  
動いてる音が...



全然声ガマンできて  
なかったじゃねーの...



ちえっ...

行っちゃったか



ごめんなさい

...そうですか

ってあー...  
そっかさっか

本当は見られた  
かったんだよなあ？

便所で犯されながら  
イキまくってるよ……っ！

ああ……わかる……  
わかつちやう……

なあ……どうなのよ？

僕が今どんな  
カオしてるか……

だってこんなにっ……



ダンナにバレても  
いいのかあ？ああっ？



他のオトコのちんぽで  
よがってるとこっ……！



見てもらいてえって？



こんなにつ……



キモチいいっ……  
ぜんぶぜんぶっ……

キモチいいの……  
ほくのぜんぶ……



ほくのぜんぶ……  
きもちさるさる  
ぬりじぶ……



搾り取られるっ……あ……



ああ……

ぬる

はじ……

なかつ

て

い

あははは

ふー出した出した…  
やっぱ時雨ちゃんの  
人妻マンコ最高だわ♡

あははは

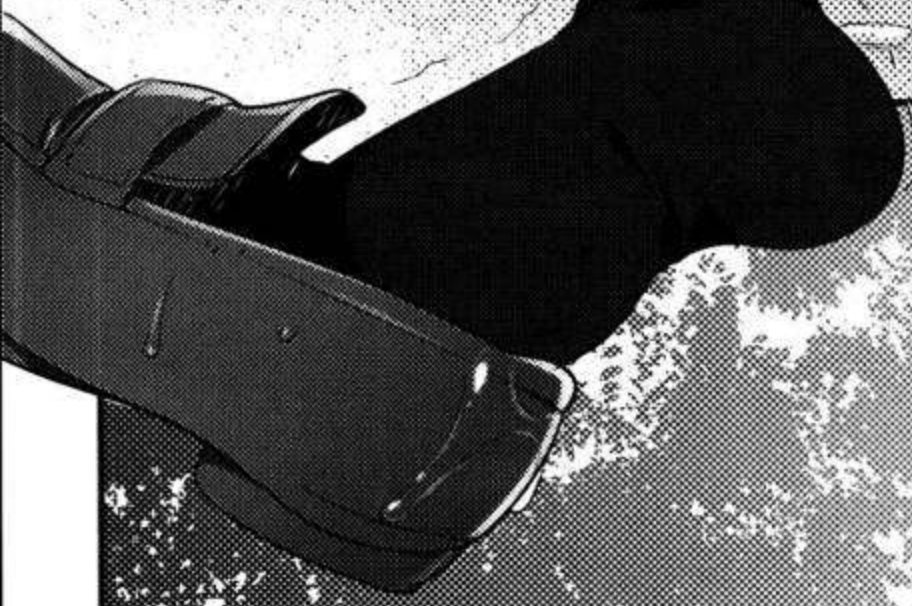


あははは

あつ服にはザーメン  
かけてねーからさ

この後も提督サンの  
デート楽しんでよ

てか聞こえてる？  
……まあいつか



あははは

あははは





提督っ…

あっ…時雨!

待たせてごめん

その…  
アレきちやっつて…

買いにいったりで  
手間取っちゃった…



アレ…あつ!

そっそうか…  
いやごめん

もうっ

なんで提督が謝るのさ

いや…あはは…

っ!



ああ…  
僕の愛しい提督…

今日はもう帰って  
ゆっくり休もう

おでかけは時雨の  
体調がいい時にまた…な?

そう君はいつも

そんな優しい目で  
僕を見つめてくれる

でもね…提督…

僕は…

提督…あのね…

僕はね…

時雨

秘書艦

-輪姦凌辱-

暑くて暑くて  
とろとろにとろけそうだ

あ

あ



あー気持ちいい…

人妻駆逐艦の生マンコ  
やっぱいいわ

今日もまた  
僕は犯されてるー

…出すなら早くしなよ…  
誰か来ちゃう前につ…!!

っ…!

もももも

カッパッ

もももも

もももも

もももも

もももも

もももも



わあーっってるって  
まーそう急かすなよ

お望み通り  
すぐ膣内<sup>ナカダシ</sup>射精っ…!!

名前も知らないこの男…  
ううん…男たちにー

もももも

もももも

もももも

もももも

もももも

もももも

ナカ  
おく時雨ちゃんの膣内も  
きゆうきゆうに絞まって…!

イキそうに  
なってるじゃん

うるさいっ…  
僕はお前なんか…に…っ!

あつそ  
まめでっちゅも…

俺はいいんだけどっ…!

おちんちん膣内で  
膨らんできてっ…

精液っ…  
くるっ…!

アタマの中っ…  
真っ白に…!

なか  
膣内に出されたら  
僕…また…っ

今日こそ  
孕ませっから…!

あくやべっイクっ  
くっイクイクっ…!  
濃ゆいの出すよ  
時雨ちゃんっ

おーい  
誰かいるのか？

おかし…

おかし…



あれ？  
時雨の声  
がした  
と思っ  
たん  
だけ  
どな  
あ…



中出され…てるっ…？  
あつイツ…こん…な…っ！

提督来ないでっ…！  
こんなとこ…

こんなとこ  
提督に見られたら…！

気のせいかな…？

こつちの方歩いてく  
の  
見  
か  
け  
た  
ん  
だ  
け  
ど…  
た  
ぶ  
ん  
見  
間  
違  
い  
だ  
な

ふーやべーやべー…

見  
つ  
か  
っ  
ち  
ま  
う  
と  
こ  
だ  
っ  
た  
ぜ

…時雨ちゃんも  
イ  
っ  
て  
ん  
じ  
ゃ  
ん

バ  
レ  
そ  
う  
に  
な  
っ  
て  
興  
奮  
す  
る  
と  
か  
ほ  
ん  
つ  
と  
ス  
ケ  
ベ  
だ  
ね  
え





まただ…提督にこんなところ見られたら…

そう思ったなら…僕…

……僕は…



……ぐれ!

…時雨!



ごつごめん!  
なに?

…  
この書類の  
ここんとこ…

あ…ごめん…  
僕のミスだ…

すっすぐ直すね

思い出してぼーっと  
しちゃうなんて…

普通に…  
普通にしてなきゃ…

……



時雨!  
明日は休暇取るう

えっ…  
でも仕事…

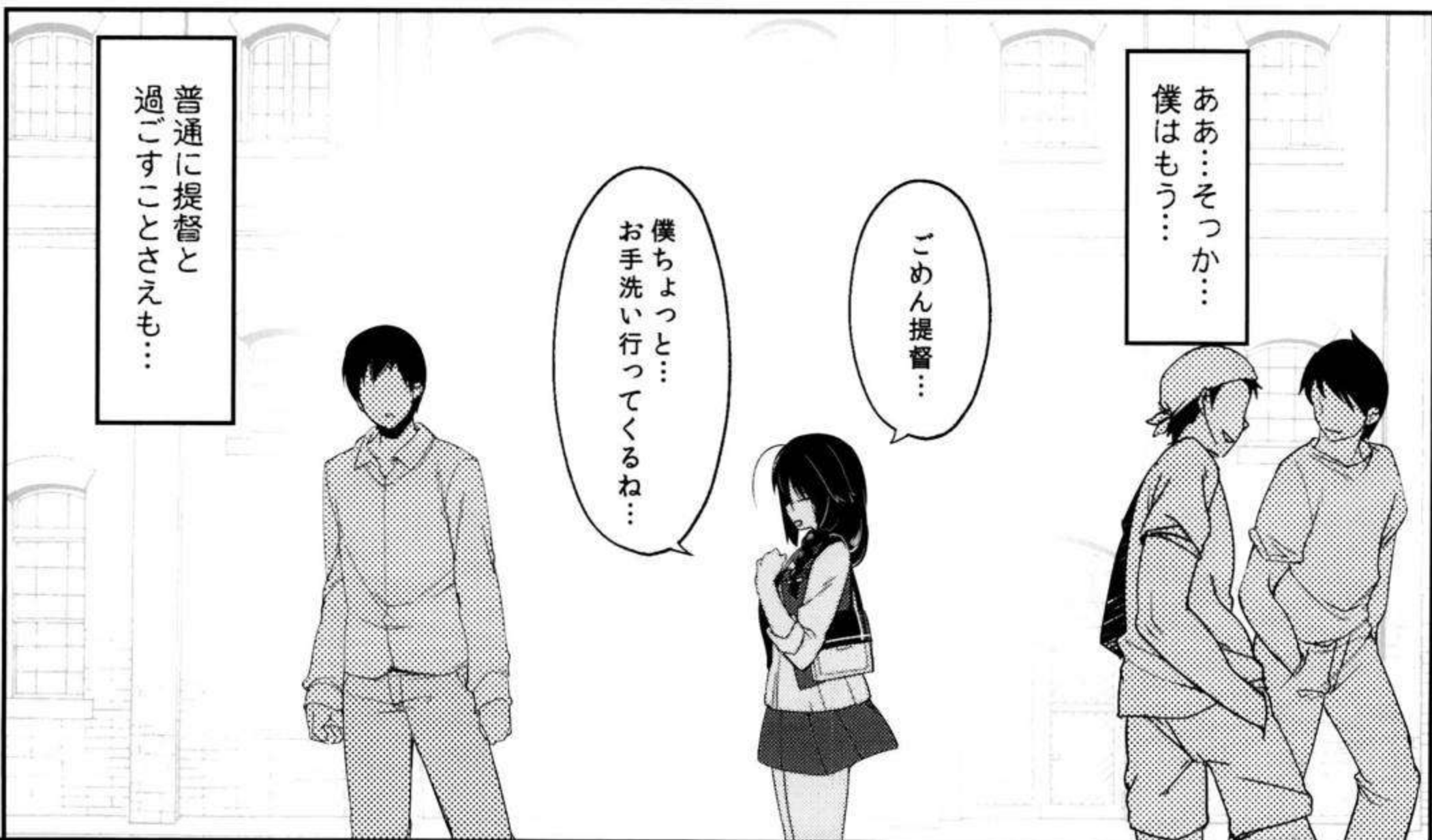
僕なら  
大丈夫だから…

いいから  
気分転換に  
おでかけしよう

いいだろ?  
な?

……うん  
わかったよ

ああ…気を遣わせちゃった…  
ごめんね…提督…







指輪してる手で手コキ  
されんのやっばいいわ

ほら先つちよも舐めろって

大好きな人と...

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

3日はフロ入ってねーのに  
うまそうにしゃぶるねえ

くせーちんぽ大好き  
だもんな時雨ちゃんは

あーイキそ...

俺もっ...  
ロマンコに出すっ...



提督と普通に  
過ごすことさえー

ふーいったいった

ああもう  
戻っていいよ

ほ...僕にも水...っ

せめて口  
ゆすがせてよ...っ

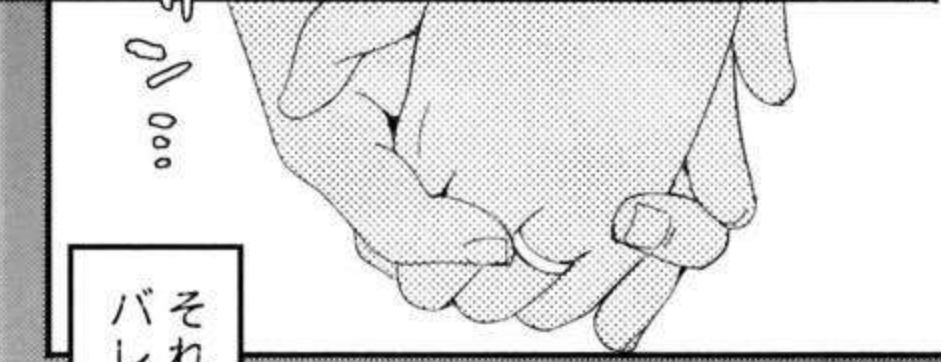
はあ?なに寝ボケた  
ことゆってんの?



怪しまれる…？



気づかれる…？



それとも全部…  
バレちゃう…？



俺たちのちんぽ  
しゃぶった口でキスしてこいよ

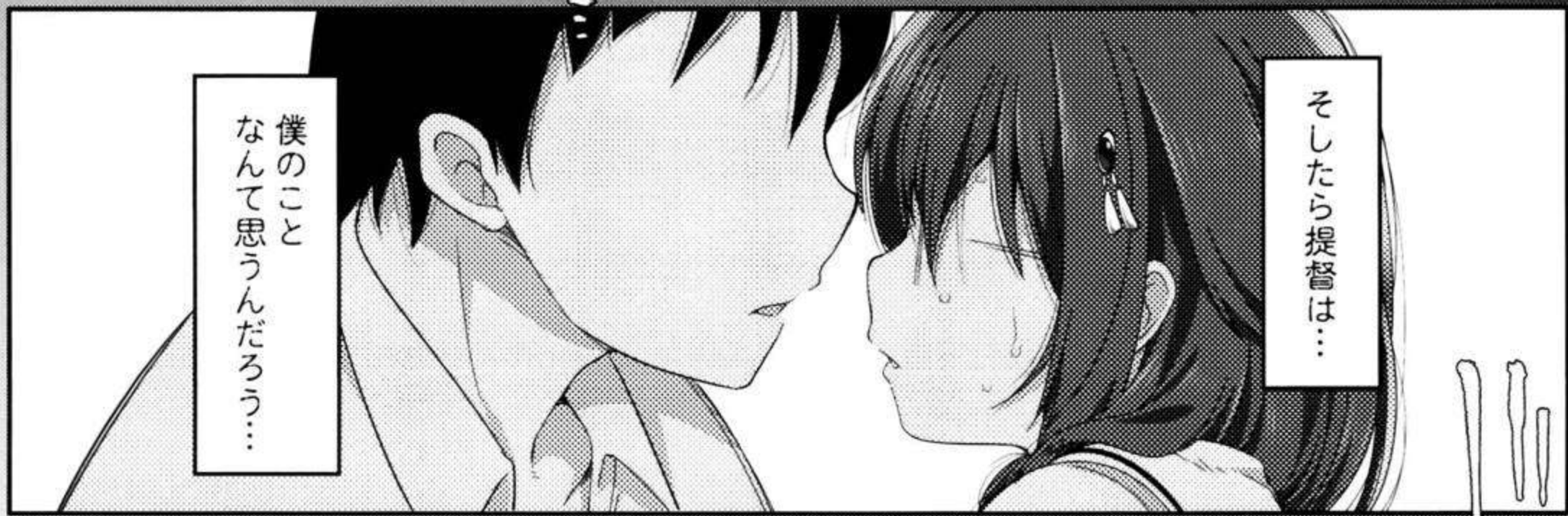
……ッ！

ぎやははっ  
それいいな！  
提督サンかわいそ

……

そん…な…っ！

精液の匂いさせたまま  
提督と…っ？



そしたら提督は…

僕のこと  
なんて思うんだろう…



こんな僕のこと…

提督は…

時雨ちゃんここで  
提督サンとやったりしてんの？

はっっっ

へ〜ここがおエライさんの  
執務室ってやつか



仕事中もヤリまくり  
なんてうらやましいわ〜



つかお前今そこで  
やってんじゃんw

ははっそうだったわ

ねえ旦那の部屋で浮気  
セックスどんな気分？



はっっ

そんな...「ト...

あっ

あ

どうせ男連れ込んで生ハメ  
してる自分に興奮してんだらうけど

執務室でした…  
提督とのえっち…

あれ…?

どうだっけ…?

膣内ビクつき  
まくって…!

時雨ちゃん  
ちんぽ好きすぎでしょ

そうだ…イきたいのに  
ぜんぜんイけなくて…

イかせてもらえなくて…っ!

なのに今はっ…!

どっちかって聞いてんだけど…

あっ…  
抜けっ…

なんでこんなに…っ!

提督サンのちんぽと  
どっちがイイ?

オラっ!



こんなイキかたしたくないのにつ…

ははっ聞くまでもねえってカンジW



もうちよい…出し切って…

おー絞ってる絞ってる…

あ

う



…

あ…

なのになんでっ…僕はこんなに…っ!



オラ休んでねーで  
こっちもしやぶれって…

あ…

こうやって喉マンコで  
しっかりしごくんだろ？

おちんちんで舌ごと  
喉の奥まで  
押し込まれてっ…



教えたとおり  
やれっつーの

つたくどんくせーなあ

おいおい加減しねーと  
死んじまうぞ？



苦しいっ…息できないっ…っ…  
でもなんぞっ…？  
ドキドキしてっ…身体が  
どんどん熱くなる…っ…

ガクン…

ガクン…



だめ あっ…

ちんぽ一本じゃ  
足りないよなっ…と！



きつと僕…っ…  
あああ…だめだめえっ…

うそっ…待って…  
今入れられたらっ…



おつと…ピクついて  
歯あ立てんなよ？

でもイラマされながら  
マンコひくつかせてる  
ド変態の時雨ちゃんには…

あ…



おっ？



急に膣内絞まって…！  
さっき出したやつ  
逆流して溢れてきたっ…



くっ…喉もうねってすげっ…  
やりやあできんじやねーの…っ

またイクっ…  
イクっ…イクうっ…

おいおい時雨ちゃん  
イキかたやべーって  
チンポ痛てーよw



もっ…もっ…もっ…っ！  
もっ…もっ…もっ…っ！

もっ…もっ…もっ…っ！

あゝマジきもちい  
何回でもイケるわ

お前それ  
何発目だよ

もうわかんねw

もっ…もっ…もっ…っ！  
もっ…もっ…もっ…っ！

僕…をっ…

あーイクっ…  
また膣内につ





こぼさず全部  
飲み込めよっ……!

んむっ……んむっ……

あーあ…吐き出しちった  
おめー一発で出しすぎw

俺の精液はマズくて  
飲めねーっか?  
こりゃ再教育だな







どんどん曖昧になっ  
ていく…



犯されて…汚されて…  
そのたびに混ざって…



提督の知ってる僕と…  
もうひとり…本当の…



ハイ合意！  
オラもつとよがれよ  
このクソビッチが！



この浮気ちんぽで  
何回イった？ああ？

ぬぢゅ

はっ

わかつ

ぬぢゅ

わかなな…  
イク…

またイク

提督サンのちんぽと  
どつちがイイんだっけ？

こつちっ…この  
おちんちんが  
いい

おちんちん  
すき



ちえつ…無理矢理やる  
のがよかつたのによ…

あ

まあ人妻寝取る  
のも悪くねえか

おしりっ…

あ

あ

ひぎょう…



そーいや初めて犯してやった  
時もこうやって同時に  
突っ込んでやったっけな

わか……る……っ

へへっ 前も後ろもすっかり  
俺たちのちんぽの形になっちまったな

あの頃より僕っ……  
すっときもちよくっ……

きつともっっ……

んんん

んんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん

んんんんん

きもちいっ♡

もっと奥……っ♡

奥になんだあ？

せっ……せえしっ♡

おんん……んん♡

んんん

んんんんん

んんん♡

孕むまで出し  
まくってやつから……！

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん♡

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん

んんん



ははっ自分で  
クリオナしてるし…!  
そんなにイキたいんだ

そんなに俺らの  
ちんぽ好きならっ…!

お望み通り  
膣内射精っ…くっ

ほく…は…  
普通じゃもうっ…

提督…ほんとに  
大好きだよ…



提督も…僕と  
同じ気持ちだよな…？

ガクン…

僕の大切な提督…  
ひと

僕を…見て…  
もつと僕を知って…っ

ほんとの僕を…っ！



ガクン…

ガクン…

ガクン…

ガクン…

ガクン  
ガクン  
ガクン  
ガクン

ガクン

ガクン

ガクン

ガクン…

ガクン

ガクン

ガクン

ガクン

ガクン

ガクン…

カサカサ...

ふーやったやった...  
さすがにもう出ねーわ

は...  
は...  
は...

は...

お前やりすぎw  
見てて気持ちわりーよ

るっせw

あー時雨ちゃんの  
財布はつと...  
あったあった  
メシ代もらつてくねー

カサカサ...

カサカサ...

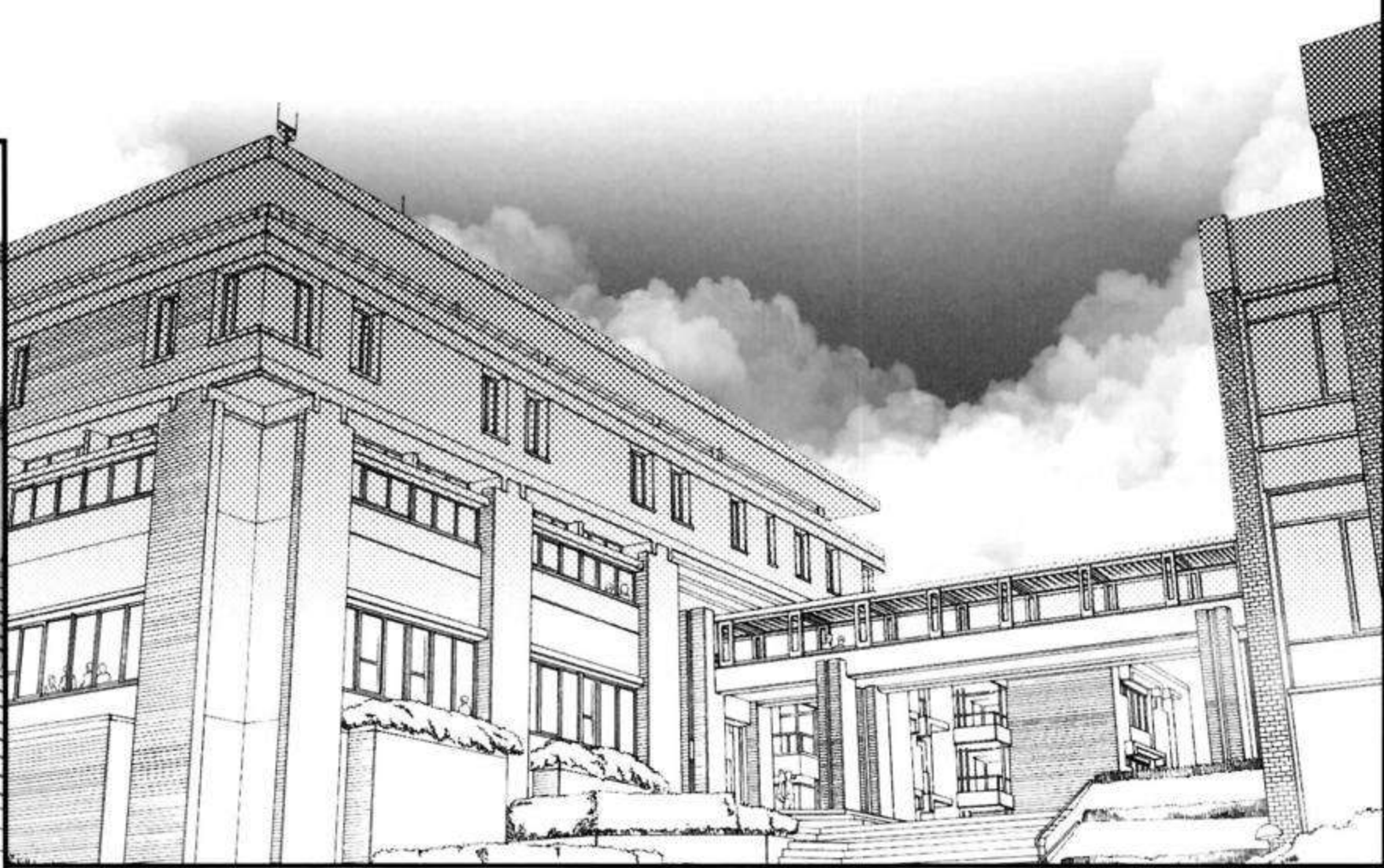
カサカサ...

カサカサ...



こんな想いなら  
いっそ 本当に溶けてしまえば――





こんな僕でもー



……なんだこれ……

好きでいてくれるよね



# あつみ

はやく はやく

わたし達は混ざらなければ

どろどろのわたし

さらさらのあなたに  
弾かれてしまうもの

# 手記

白露型  
時雨

これは一連の事案の後発見された  
鎮守府提督付き秘書艦、  
白露型・時雨自身による  
手記の一部である。

なお、内容の一部に軍関係者と思しき  
人物の情報を含んでいるため  
極秘資料とする。  
取り扱いには十分留意すること。

ねえっ…こんなところで…  
ざったいよくないよ…っ

こんな可愛い服の時雨  
見たらガマンできねーって

童貞じゃなくてもヤバイ…!!

なんだよそれっ…  
意味がわからな…あっ

やめなっば…!!  
提督っ…ねっ…もう…!!

こんなとこ誰かに  
見られでもしたらっ…!!

ん…んなに  
ぐっちゅぐっちゅなの!?

やあ…

大丈夫だよ  
誰も来ないって

柔らかっ…黒タイツの  
上からでもしっとりして…!!

Silence…

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ

んっ



もっと声ガマンして...  
けすがにひと来ちかうが

てかいつもより  
興奮してない？

お...お

腔内いつもよりうなってる...

くっ出るっ...!

だっ...おっ

あーやばい...  
射精止まんなー...

なかっ...

ぞっ...!

もう...ケッコンするまで  
中出しはやめようってやったのに...

ふめこふめこ  
時雨が可愛すぎた

また...可愛いって  
言えば許されると思って...

まあ...いいけど...

ちよろいとこも  
また可愛いな時雨は...

あれ？時雨は泳ぎにいかねーの？

うん…ボク泳ぐの得意じゃないから…

じゃあ浅いところで俺と遊ぼうか

あっ♡

…！

うん！

嬉しそうな顔…  
こんな顔されたら俺まで嬉しくなっちゃうな

やあ…遊びつてこういうんじゃなくて…

こんなとこっ…！  
みんなに見られたらどうするんだよおっ…！

こんなエロいからっ…  
してる時雨が悪い…

ええっ？  
またボクのせい…？

4/5

4/5

4/5

4/5

4/5

きうだよ…俺がエロいのは  
時雨が可愛すぎるせいっ…!

また…  
きうやっでまかす…!

どこでだっ…  
いつだっ…時雨と繋がってたい…!

うわっ…なにをするのさっ

いや精液日焼け止め  
なるかなって…

はあ…いい気持ち  
だったのに…

提督には失望だよ…

あーっ

時雨…  
うわっ…

背中にっ…

熱っ…





お祭り楽しかったね...  
ポツもはしゃいだね...

おお、おんな時雨  
見たのはじめてかも。

あっく

おは...ちよっと...  
恥ずかしいな...

時雨の浴衣姿...  
誰よりも可愛かったぞ

ふふ...お世辞でもうれしいな

ニギコキ

時雨...もうイキキ...

う...  
イっ...  
ナカで出して...?

えっなに...  
てか...

きうっ...ナカで...  
あっ...はっ...

おに絞...  
...





もっと欲しい……！  
ポクの中に……提督の……

……時雨が……  
……

時雨……！  
かわいい……！

うんっ……もっと……！  
もっと……

かわいい……時雨……！  
俺だけの……！

うんっ……やうだよ……  
ポクは……提督の……！

何度だ……！  
何回だ……！

ぽろぽろ

ぽろ

ぽろ

ぽろ

ぽろ

ぽろ

ぽろ

ぽろ



時雨っ...!  
イ...く...っ...!

ア...  
ッ...  
ッ...

ア...  
ッ...  
ッ...

日焼け...  
け...  
っ...  
ち...  
ま...  
っ...  
た...  
な

あー...  
その...  
来...  
年...  
は...  
さ...  
指...  
輪...  
の...  
日...  
焼...  
け...  
も...  
残...  
っ...  
ち...  
や...  
う...  
か...  
も...  
し...  
ん...  
ね...  
ー...  
な...

な...  
こ...  
...

...  
う...  
ん...  
...  
期...  
待...  
し...  
て...  
る...  
よ



# 手記

白露型  
時雨

おっ…下着もつけてねー変態の時雨ちゃんが出来ましたよっ…

くっ…君たちが命令して…！  
誰が自分からこんなこと…！

へえ…ほんとかねえ？  
まあいいや…ほら首輪だ

うっ…

こんな首輪なんて…  
これじゃまるで奴隷…！

あらぼけっとしてねえぞ  
マッマと啜えろっ…の

ん…く…く…

いつんなったら覚えてるんだ  
このアホ大がよっ…！



お前のためにちんぽ  
洗わねーでおいだからよ

しっかり味わって  
しゃぶるんだぜ？

おお…そうそう…  
皮の間もしっかり舐め取って

よーしよく出来た…ほうびだっ…！

全部飲み干すんだぞ…  
こぼれたら床舐め取らせっからな…！

この頭の芯が  
痺れるような匂いっ…！

舌がぴりぴりっ…！

喉が灼ける熱さと…っ  
精液の味っ…！

なんだがっ…！

シューシュー

すっ裸で外歩くなんてな…  
まったく、このド淫乱がよ

シューシュー

シューシュー



く…さっ…  
こんな格好で外に…!!

僕になにさせる  
つもりだよっ…!!

こんな格好で外に…!!  
もし提督やみんなに見られたら…!!

見られたら…??  
提督に…??

提督に見られたら…??



おいおいなんだっりゃ…  
ヨダレみてるに濡れてんぞ

淫乱どころじゃなかったな

あれ…?  
なん…で…?

びくびく…

トコ…

そんなじゅんぽ欲しいならさっさと……!

へへっ…イキまくりじゃねーか  
このクソビッチが…っ!

ナカ…っ出すぞっ…!

なにこれっ…!  
僕っ…外で犯されてるの…!

へへ…そろそろ引き上げるか…

あんまり長いこといって  
ほんとに見つかっちゃうぞ

もっ…?

なんで…もっ…!

え…僕…今…

もっ…っ…?

こんなの…

こんな気持ちいいの…

なんで…!



うあつ…イクっ…!

おちんちん…もっとな…っ

もっと欲しいっ…

くっ…出るっ…!  
ナマ中出し…っ!

へーきへーき

ほら見る…自分からちんぽ  
啜えてきやがんだから

あっ…おあっ…!

こんなのが秘書艦じゃ  
提督もかわいそーだぜ

提督…?

このエロい顔たまんね…っ!  
こんな可愛い娘とっで調達したんだ?

うちのお偉いさんとっから  
ちよっとな…!

おい…それやばいんじや…



それよりもっとな...  
もっとなよ...

あらっ精液...っ!  
くれてやるよっ...!

もっこれじゃガキが  
出来ても誰のが  
わかりやしねーな

つかいっし  
孕めんのか?

あ...しらねー...

ああ...そっか...  
提督...僕は...

気持ちいこのまっ...

僕を塗りつぶして...っ!

しっかり孕めよこの牝ガキがっ...!

精液でっ...



# 手記

白露型

手記

おっ来た来た！  
へえ…私服もいいじゃん

デート前に無理やり  
呼び出した甲斐あったわ

…いいからさつさと  
済ませてくれないかな

ほら命令通り下着は  
はかないで来たから

君たちに褒められても  
うれしくないよ

もう犯され慣れ  
ましたって態度だな

もっと嫌がってくんねーと  
つまんねーんだけど？

提督に怪しまれる  
前に終わらせて…！

うっ…

まあいや

んじゃさつそくよろしく

ニヤ

ニヤ

ニヤ

白いねっとりした  
のがいっばい……!

この匂いと味……っ  
あたまクラクラするっ……!

一週間も洗わずに  
おいたチンポどうよ……?

ド変態の時雨ちゃんには  
チンカスはご馳走だろ?  
ギャハハ……

ほらまず一発っ……と!

くっせ……ここまで  
臭ってくんぞ……

よくこんなチンポ  
啜えられるなコイツ……

このあと提督サンと  
ちゅーとかすんのかな?

俺なら女が口からこんな  
臭いさせてきたら  
マジぶっ殺すわww

こんなひどい事言われ  
てるのに僕は……!

なのに僕はこんな……?

くっ……提督にもらった  
メガネにつ……!  
汚いっ……きたなっ……!



おいワシらの番はいつかね？  
大金を払ってるんだぞ？

へへっすんません…  
あつこいつ中出しオツケー  
なんでどんどん出していいつすよ

こうやって毎日のように知らない  
男たちの性欲処理させられて…  
これじゃまるでっ…！！

でも提督にはこんな汚れた僕を  
知られたくないっ…  
ううん…絶対に知られる  
わけにはいかないっ…！！

しかしこの濡れ方…  
聞いた通りの淫乱だな

僕の意志でしてるん  
じゃないんだからっ…！！



だから僕は…  
いいなりになってるんだ…

そっ…  
仕方なくやってるだけ

これは仕方ないんだっ…！！

それでは順番に秘書艦様  
のおまんこを頂きますか

おーい時間ねーんだろ？  
感じてねーでまんこ  
絞めろっっーの

だからこんなに濡れてるのせ…！！

次の方どうぞ

はい中出し  
一発目

こんなっっ…あつこ…！！





あゝ出る出るッ……!

中出し……っ！  
あゝ……っ！

ンフッ……!  
お偉いさんの嫁艦に  
腔内射精っ……!

オラ孕めいっ！

ふおっ……お……

まーた出されながら  
イってるし  
時雨ちゃんほら  
次のチンポ！ほら！

まだまだ待ってんだから  
気持ちよくなってる  
ヒマねーぞオラ

中出しする度にイクとは……  
君たちどんな仕込み方したのかね？

僕は感じてなんかっ……!

気持ちよくなんて……っ

仕方なくっ……提督っ……  
僕っ……提督のために仕方なく……っ

いやいや俺たちなんもw  
ただの精液中毒っすわw

なら特別濃ゆいのをつっ...!  
ほらいってしまえっ!

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱん

ん...ん...

ぱんぱん

ぱんぱん

ぱんぱん

ほお...っ  
最後まで絞りおるわ

そんなにワシのチンポ  
離したくないかねっ...

ん...ん...

ん...ん...

ん...

おい君たち! 気に入ったぞ!  
また買わせてもらおうからな!

ん...ん...  
ま...ん...



これから提督サンと  
デートなんだっけ？

じゃあ精液漏れない  
ように…つと

えっ…  
なにをっ…

えっ…  
なにをっ…

まんこから精液の匂いさせ  
ながらデート行くんだぜ？

今度こそダンナも  
気づくかもなあ

そん…な…っ

子宮から他の男の匂い  
させたまま提督と…っ？

ダメ…っ  
提督にバレちゃう…！

そんなのっ…  
想像しただけで僕…っ

僕…ッ！

え…？あれ…？  
僕…今なにを…？

精液でっ…お腹  
重…い…っ！

あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…

あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…

あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…

あ…あ…あ…  
あ…あ…あ…

手記はこれ以降に關しては  
確認することが出来なかつた。  
よつて本事案の報告は  
以上をもつて終了とする。

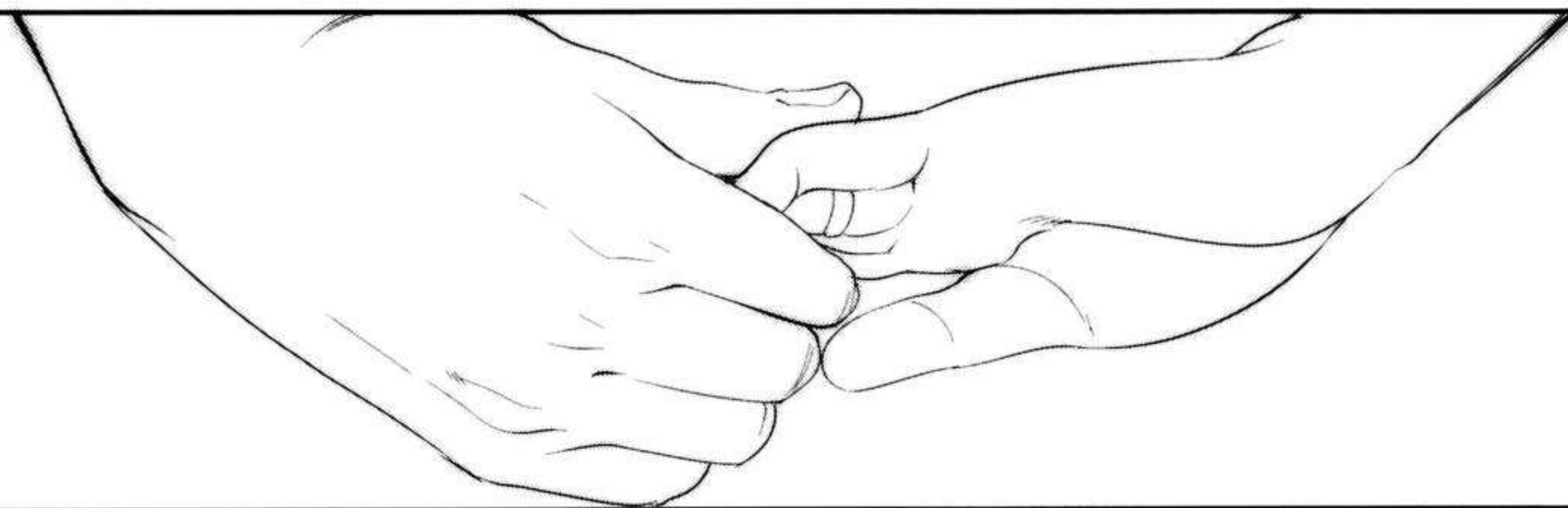




それでも僕は…



こんな僕を  
受け入れてくれた君とー



君とこの現実を



一緒に生きていきたいんだー

根拠もない自信だけを頼りに  
僕らは手を繋いで歩き出す

みなさんに長らくお付き合い頂いたおかげで、  
三年描き続けてきた時雨のシリーズも無事まとめることが出来ました。  
ただただ時雨がひどい目にあう、こんなお話を最後まで  
読んで下さってありがとうございました。

時雨という艦娘には、一途、誠実、愛情深い、そういうものを感じています。  
だからこそ、過酷な状況で、さらには目を伏せたままでいたかった  
自分自身の劣情に対しても逃げずに立ち向かう。  
きっと時雨ならそうするだろう、そう思いながら描いてきました。

あのまま男たちの性奴隷として提督のもとを去る、  
という結末も、凌辱マンガとしてはおもしろいと考えたのですが、  
結局、時雨は提督のそばにすることを選びました。  
僕がそうさせてあげたかったのか、  
時雨がそうしたかったのか。

でも、どうしようもない自分をさらけ出し、  
贖罪の道を選ぶ時雨のことが、やはり好きだなあと、  
この本をまとめていて、改めて感じました。

それではまた、新しいお話でお会いできることを。

藤崎ひかり



French letter  
風崎ひかり

本当の僕を知ったら...  
提督はどんな顔するのかな

# 秘書艦

Secretary Ship



提督はボクを...  
こんなボクを赦してくれるかな...

輪姦凌辱  
総集編



French letter  
Shigure rape violation 4